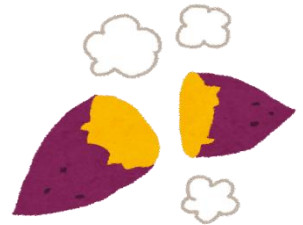




# 看護部通信



2023年10月

本当に秋が来るのだろうか？と思うほど猛暑が続いた今年の夏、最近になりようやく秋の香りが感じられます。まだまだ紅葉は先なのですが、紅葉巡りの旅もよし、食欲の秋に託けて食べ歩きをするのも良いですね。皆さん、どうか自分なりに楽しみを見つけ、夏の疲れを癒してください。（看護師長会）

ボランティアのおじさん

1病棟 R

日常の出来事なのですが、地域に小学生の登校ボランティアを続けている方がいらっしゃいます。やんちゃな息子は入学当時よく手をつないでもらい、おかげで安心して職場に向かうことが出来ました。卒業後も折に触れおじさんとの交流が続きました。息子は現在高3で部活を引退し、これを機に感謝の気持ちを伝えようとお土産をもって訪ねました。奥様と愛犬が畑を案内してくれました。おじさんは草刈り機械を慎重に止めて、「もう、うちの孫のようなものだ。」「最後じゃないから、まだまだこれからだよ。」と笑っていました。とても若いおじさんですがもうすぐ80歳になるそうです。趣味や慈善活動に日々いそしまれ、益々ご活躍されお元気でいてほしい方のお一人です。いろいろな方に支えられていることに感謝し、おじさんの足元にも及びませんが、今後は私と息子も誰かを支えられる側になれるといいなと思いました。



証拠写真

1病棟 Y

今年の異常な夏の暑さも落ち着き、紅葉を迎える季節となりました。コロナはまだまだ鎮まる気配はありませんが人々の旅行熱が戻り、どこに行っても国内外の人々で賑わっています。世界遺産や寺社仏閣巡りが好きな私は、この1年で和歌山の高野山、福井の大本山永平寺、天孫降臨の地である高千穂など、全国を旅して来ました。旅先ではお守りを買集め、神様・仏様に健康を祈って来ます。お陰で私にはそうそうたるメンツの神様・仏様がついて守ってくれています。

旅の思い出として写真を多く撮るのですが、毎回感じるがあります。それは写真に写る自分の年々老いる姿、年々ふくよかになる姿に悲しくなることです。写真は嘘をつきませんね。自分では気付かない部分もしっかり教えてくれます。「10年前は・・・」と過去の自分と比較してしまいがちですが、時の流れに逆らわず、経年劣化を楽しんでいます。皆さんも旅行していますか？日常を忘れ、心の癒しを求め、壮大な自然や歴史を感じる旅お勧めです。

